

第3号様式

(第1面)

事業活動地球温暖化対策結果報告書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 108-8583
 住 所 東京都港区高輪3-22-12
 氏 名 (社) 全国社会保険協会連合会
 会長 安西 邦夫 印

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第10条第1項の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	(社) 全国社会保険協会連合会		
主たる事務所 又は事業所の所在地	川崎市川崎区田町2-9-1		
該当する事業者 の要	<input checked="" type="checkbox"/> 規則第4条第1号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第2号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第3号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第4号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 上記以外の事業者 (任意提出事業者)		
主たる事業 の業種	大分類	P	医療、福祉
	中分類	83	医療業
主たる事業 の内容	病院		
事業者の規模	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量	1,562	k l
	<input type="checkbox"/> 自動車の台数		台
	<input type="checkbox"/> エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量		t-CO ₂
連絡先	担当部署	担当部署名	川崎社会保険病院担当
		所在地	東京都港区高輪3-22-12
		電話番号	03-3445-0800
		FAX番号	03-3445-4781
		メールアドレス	
※受付欄		※特記事項	※事業者番号

(第2面)

計画期間及び報告年度	平成22年度 ～ 平成24年度 (報告年度 平成24年度分)
温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況及び温室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第2号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	別添 指針様式第2号のとおり
備考	

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。
2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。
3 報告書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。
4 ※印の欄は記入しないでください。
5 氏名(法人にあっては、その代表者)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあっては、その代表者)が署名することができます。

事業活動地球温暖化対策結果報告

1 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況（第1号、第2号、第4号該当者等）

(1) 温室効果ガスの排出の量の状況（排出係数固定）

ア 計画期間の温室効果ガスの排出の量

	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標排出量
排出量	(実) 3,483 t-CO ₂ (調) 2,948	(実) 3,716 t-CO ₂ (調) 3,157	(実) 3,498 t-CO ₂ (調) 2,969	(実) 2,711 t-CO ₂ (調) 2,284	(実) 3,379 t-CO ₂ (調)
削減率		(実) -6.7 % (調) -7.1 %	(実) -0.4 % (調) -0.7 %	(実) 22.2 % (調) 22.5 %	(実) 3.0 % (調)

イ 計画期間の温室効果ガスの排出の量に係る原単位等の値

原単位の 活動量	延床面積		単位	t-CO ₂ /m ²	
	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標年度の値
排出量 原単位等の値	0.1077	0.1149	0.1082	0.08382	0.1045
削減率		-6.7 %	-0.5 %	22.2 %	3.0 %

ウ 計画期間の温室効果ガスの排出の量の状況についての説明

第1年度	夏期の気温が高く、例年に比べ空調の負荷が高く、電気の使用量が増加し、基準年度に対し、233 t-CO ₂ 増加した。
第2年度	東日本大震災の影響で、電力使用制限となり、院内全体で節電をした。電力供給が安定しても出来る限りの節電を継続させた結果、前年より電気使用量が削減でき、218 t-CO ₂ の削減が出来た。
第3年度	民間譲渡が決まり、電気使用量が激減した事で、基準年度に対し772 t-CO ₂ の削減が出来た。

(2) 温室効果ガスの排出の量の状況（全社目標）

--

3 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成するための措置の実施状況

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減のための措置の実施状況

事業所等 (第 1 号、第 2 号、第 4 号該当者等)	計 画	<ul style="list-style-type: none"> ○推進体制の整備 ○空気調和の管理 ○空気調和設備の保安全管理 ○受電端力率の管理 ○受変電設備及び配電設備の保安全管理 ○照明設備の運用管理 ○昇降機の保安全管理
	第 1 年度	<ul style="list-style-type: none"> ○空気調和の管理・空調の温度を政府の推奨する温度に設定し、温室効果ガスの削減を行った。 ○受変電設備及び配電設備の保安全管理・良好な状態を維持するために保守、点検を行った。 ○照明設備の運用管理・高効率照明器具 (Hf インバーター) へ順次更新している。 ○昇降機の保安全管理・NO.7 号機メインロープ交換実施 ○受電端力率の管理・力率は、95%維持し100%とする
	第 2 年度	<ul style="list-style-type: none"> ○推進体制の整備・温室効果ガス削減に向けての啓蒙活動 ○主要設備等保安全管理・定期的な点検を行い、点検結果等整理保存している。 ○照明設備の運用管理・照明の間引き点灯実施
	第 3 年度	<ul style="list-style-type: none"> ○照明設備の保安全管理・管球交換時に器具の清掃 <p>その他予定していた対策は、民間譲渡が決まったため行わなかった。</p>
自動車等 (第 3 号該当者等)	計 画	
	第 1 年度	
	第 2 年度	
	第 3 年度	

4 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況

計 画	なし
第1年度	なし
第2年度	なし
第3年度	なし

5 その他地球温暖化対策の推進への貢献の実施状況

計 画	廃棄物の分別化・減量化の推進
第1年度	廃棄物の分別化・減量化を推進するため、院内周知した。
第2年度	廃棄物の分別化・減量化を推進した。エコキャップ推進協会に協力している。
第3年度	記載事項なし

6 前年度の温室効果ガスの排出の量等の実績（排出係数反映）

(1) 事業者単位

ア 第1号、第2号、第4号該当者等

(実)	2,940	t-CO ₂
(調)	2,935	

イ 第3号該当者等

(実)		t-CO ₂
(調)		

(2) 事業所等単位（第1号、第2号該当者等）

ア 年間の原油換算エネルギー使用量が 1,500k_l 以上の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
川崎社会保険病院	川崎区田町2-9-1	8311	病院	2,940 t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂

イ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で 500k_l 以上 1,500k_l 未満の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂

ウ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で 500k_l 未満の事業所の一覧

エネルギー使用量の規模	事業所数
400～500k _l 未満	
300～400k _l 未満	
200～300k _l 未満	
100～200k _l 未満	
100k _l 未満	

(3) 事業所等単位（第4号該当者等）

ア 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が 3,000 t 以上（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。）の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂

イ 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が 3,000 t 未満（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。）の事業所の数

事業所数	
------	--